

令和6年度 指定管理者事業評価書

1 施設の概要

施設名	白石市障害者地域活動支援センター ポプラ		
所在地	白石市福岡蔵本字茶園62番地1		
制度導入年月	平成17年 4月	所管課	福祉課

2 指定管理者の概要

指定管理者	特定非営利活動法人白石うぐいす会		
所在地	白石市福岡蔵本字茶園62番地1		
指定期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日	年数	3年
選択方法	非公募	指定管理料	期間合計 36,268,000円
受託区分	更新		令和6年度 12,080,000円

3 利用実績

単位：人

施設利用者	R2	R3	R4	R5	R6
目標数	20	20	20	20	20
実績数	11	9	14	16	14

4 収支実績

単位：円

収入	予算	実績
指定管理料	12,080,000	12,080,000
利用料収入	0	0
その他の収入	2,253,728	2,448,733
合計	14,333,728	14,528,733
支出	予算	実績
人件費	9,962,900	9,979,096
事業費	4,110,828	3,611,981
事務費	260,000	171,620
合計	14,333,728	13,762,697
収支	0	766,036

5 指定管理者による自己評価

評価	利用者が社会参加や自己成長を目指して活動できる事が大切なことから、活動内容を多様化し、充実されることで年代や障害の特性に応じたサービス提供ができるよう努めた。活動の経費は、必要不可欠なもので、事業収入を維持できるようにには尽力した。また、福祉サービスを受けながら、自立へ向かう方には関連機関と連携し、随時連携を行った。
今後の目標	地域では社会資源を求めている方がたくさんいる。地域とともに活動できることを増やすことで、地域に広く活動を認知してもらい、ひとりでも多く社会参加のスタートとして利用してもらえるよう、事業と環境作りに努めていきたい。

6 個別評価

評価項目及び評価基準		所管課 評価
1 住民の平等な利用が確保されるとともに、サービスの向上が図られるものであること。		
施設の管理運営方針について		B
平等な利用の確保とサービスの向上を図る具体的な取組みについて		B
他施設や市、地域との交流・連携について		B
施設利用者の要望や意見の把握及び対応について		B
2 公の施設の効用を最大限に発揮させるとともに、管理に係る経費の縮減が図られるものであること。		
施設の有効活用、利用者増への取組みについて		B
施設の効率的運営、経費縮減のための取組みについて		B
事業内容について		B
施設維持管理について		B
3 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有するものであること。		
安定的な運営が可能となる人的能力について		A
市への納付金支払額について		
施設管理の安全性（個人情報保護の取組みについてを含む）及び緊急時の対応について		A
収支計画の実現可能性について		B
団体の安定性、継続性について		B

【評価基準】

- A（優 良） 計画書等を上回る優れた施設運営が行われた
- B（適 正） 計画書等に沿った施設運営が行われた
- C（課題有） 概ね計画書等に沿った施設運営が行われたが課題がある
- D（要改善） 計画書等の水準に達しない施設運営であり、改善の必要がある

【市の総合評価】 B

評価コメント：活動内容を工夫し、多くの利用者がやりがいを持って活動に取り組むことができたことは評価できる。今後も、障がい者の自立と社会参加を促す重要な施設として運営を行ってほしい。

【指摘事項】